

## ◎新コーナー 知ってみたい 山梨

ふるさと倶楽部の会員は、ほとんど他県からの移住者です。このコーナーでは「へえー！」「そうなんだ！」とおもうような特色ある山梨の自然や文化などを紹介していきます。

### ★古民家と蔵

八ヶ岳南麓には古民家と蔵がある。以下の文は、NPO 法人日本民家再生協会の会員でもある ○○○○さんから聞いたことと、築112年の我が家のことを題材にした。

この地に古民家が多いのは、豪雪も少なく高温の日照りが



我が家の外観

が続くわけでも無い乾燥気候なので、茅ぶき屋根の保存がしやすかったかららしい。古民家の定義は定まったもの

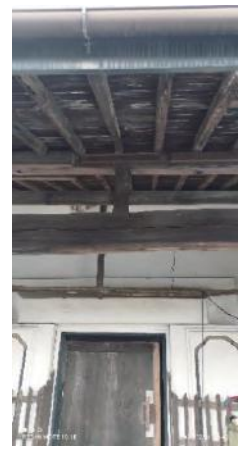
は無い。昭和25年の建築基準法制定時にすでに建てられていたもので、伝統構法の建造物を指すとされる。要するに釘、ボルトなどを使わず継手・仕口など木材の立体架構で建築された家ということだろう。小淵澤の我が家は明治44年(1911年)に蔵つきで建てられている。家の骨格をなす柱は太く、関東大震災(1923年)にも2011年の東北大震災にもしなやかに対応したのだろう、びくともしていない。東京から転居したいいくつかの理由のうちに、首都直下地震の被害を避ける事も念頭にあった。この地は地盤も固く地震に強いという。

古民家のメリット、デメリットは当然ある。良さは先述した太い頑丈な木工建築だ。揺ればそれに合せてしなやかに木材の組み方がしっかりしてくる。材木の頑丈さがあれば、地震には強い。また古民家は涼しい。囲炉裏の煙を屋外に出すため、また家畜と共に暮らすからその臭いも排出しなければならない。そのために空気の通りやすい構造になっている。我が家はクーラー無しで夏は過ごしている。

デメリットはその裏返しだ。冬は隙間風で寒い。土台が風雨にさらされて弱くなれば沈みなどが起こるから修復は必要だ。蔵は穀物蔵と貴重品のための蔵と使い方が分かれるらしいが、私の家の蔵はどちらなのかはわからない。息子の発案で、蔵を改修し、人々が談話したり音楽を聴いたり映画を鑑賞できる「たまり場」にするため、内側を板張りにした。蔵壁の一部は崩れているのだが、それを補修するには壁土を採るか造り出さなければならず、職人も限られているからそのままだ。夏の蔵の中は断熱効果で家よりも涼しい。近年、空き家になった古民家が注目されてきた。古民家を解体し別の地に再構築するには、同じ大工が壊し再建することや運搬費も含めると経費がかさむ。そこで上記再生協会はネットワークを構築し、家屋を解体するのは現地の大工、再構築するのは新しい土地の大工にすることができた。このシステムにより各地の古民家がよみがえるようになった。きれいな空気、美味しい水、山々を眼前にする景観、銭湯のように使える豊富な温泉の地で、古民家暮らしは格別である。(○○○)



我が家の屋根裏



我が家の蔵扉

## ◎みんなの掲示板



掲示板

この掲示板は誰でも、いつでも投稿できます。たとえば「炊飯器を探しています。」「○○を募集中」など気軽に投稿してください。掲載については紙面スペースにより変更があります。

### ●まめっこ

まめっこは2011~2013年度の運営委員女性メンバーのグループで、手も口もまめまめしく動かし集っています。2024年からふるさと倶楽部祭りでの売上金を「あしなが育英会」に募金しています。細くとも長く忘れない気持ちを持ち続けたいと思って。(まめっこメンバー一同)

### ●「ヒマラヤトレッキング同行者募集・説明会のご案内」

今年の10月ごろ、ネパールのアンナプルナ・ベース・キャンプトレッキング(入門的コースです)を計画しています。関心のある方に説明会を開きたいと考えています。知りたい質問にはすべて答えます。予定の計画も詳しく解説します。3月13日(水)13:30より談話室で行いたいと思いますので、まずは聴くことから第一歩をはじめませんか! ○○○○(○○○○○○○○)

